

只見町振興七人タダより

平成27年6月26日発行 発行者：只見地区地域づくり委員会広報聴部

第26回只見町民ハイキング

5月17日(日)

区の道請と重なる為、今年度より第3日曜日(前年度までは第2日曜日)に日程を変更しました。今年度は只見ダムが通れなかったため、コースを変更しました。青空の下、参加者約70人が新緑の只見を満喫し、ハイキング終了後はトン



お楽しみ抽選会!



第1回からだ塾 5月27日

第1回目は開講式を行った後、家庭で出来る簡単なストレッチを実践しました。それぞれの体の悩みや要望を聞きながら、参加者主体で行っていく講座です。月1回(8月のみ2回)、年間12回実施予定。参加者随時募集中です。

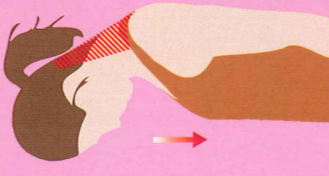


おうちでやってみよう！ 簡単ストレッチ

首を前に倒すストレッチ

方法
姿勢を正してまっすぐ前方を見ます。首の後ろ側が伸びていると感じるまで顎(あご)を胸に向けて前に下ろしていきましょう。

注意点
両肩はリラックスさせ、両手は身体の横に下げたままにする。倒す時はゆっくりやりましょう。



首を左右に曲げるストレッチ

方法
姿勢を正して正面を向きます。手を背後で組んだまま、耳をゆっくり肩に近づけるように曲げていきましょう。

注意点
両肩は下げ、手を背後に回した状態を保ちます。反対側の肩がこられて上がってしまうように注意しましょう。



ストレッチを行う時は呼吸を止めないで、反動をつけないで行いましょう！

第1回なんでもチャレンジ隊

只見小学校体育館で、開講式及び二コースポーツ(スリックライン・カローリング)体験をしました。今年のチャレンジ隊の隊員は10名です。年間を通して様々な事にチャレンジしていきます。



スリックライン(slackline)とは
幅2.5〜5センチメートル程度の帯を張り渡した上で、綱渡りのように歩いたり、ジャンプやポーズなどの技を競い合ったりするスポーツ。



カローリング(curling)とは
プラスチック製のジェットローラー(田盤)を床に敷き、11m先のポイントゾーンに入れて得点を競う競技。1チーム3人でジェットローラー6個を使用し、先攻・後攻を決め、相手チームと1個ずつ交互に投球する。



第19回塩沢・山の幸山菜まつり

6月7日(日)

第19回塩沢・山の幸山菜まつりが、塩沢区・十島区山菜まつり実行委員会の主催により6月7日(日)午前10時30分から塩沢農村公園で開催されました。

わらびのあく抜き実演等が行われ、大勢の参加者が無料の振舞酒や赤飯のおにぎりに舌づつみを打ちました。



蒲生岳山開き

6月7日(日)

「金津のマッターホルム」蒲生岳の山開きが6月7日(日)に開催されました。

家族連れや友人等250名の登山客が只見町を訪れ、下山後蒲生婦人会等による冷たい甘酒サービスを満喫しました。



只見振興センター運営審議会

5月26日(火)

運営審議委員6名の方にお集まりいただき、平成26年度事業実績報告及び平成27年度事業計画について審議していただきました。



図書室からのお知らせ

『図書室利用カード』を作成してください。

平成27年5月より、個人情報保護のためこれまでの記名式から記号式に変更させていただきました。今後は、『図書室利用カード』をお持ちでない方には本の貸し出しができませんので、本を借りる際には利用登録をお願いいたします。図書室利用カードの発行は、平日8時30分～午後5時15分迄です。時間外に登録をしたい場合は、図書室利用登録用紙に必要事項をご記入の上、事務室前

の図書カード入れ(木箱)に登録用紙を入れてください。翌日『図書室利用カード』を発行しますので、都合の良い時にカードを取りに来てください。



プナりんがデザインされたかわいいいカード

「開通が待ち遠しい」国道289号の工事状況と「歴史の路 八十里越」の自然視察ツアー参加者募集

只見振興センターでは国道289号八十里越工事区間の工事進捗状況と、古道の現在を確認するツアーを実施します。



※同日午前発で只見町観光まちづくり協会主催による「国道289号工事区間通り抜けツアー」も実施されます。お間違えの無いようにお申込みください。

平成27年7月11日(土) 12:30 只見町役場前集合

参加料：無 料 先着52名

日 程：只見町役場前出発(12:50)⇒入叶津ゲート(13:00)⇒

福島県側9号トンネル入口(13:25)⇒<県境通過>⇒

新潟県側8号トンネル入口(13:45)⇒

5号橋梁工事状況視察(14:10)<折り返し>⇒<県境通過>⇒

八十里旧道入口視察(15:05)⇒入叶津ゲート(15:25)⇒

只見町役場(15:35)

※上記時間については、おおよその目安ですのでご了承ください。

※天候により中止となる場合がありますので、ご理解をお願いします。

お申し込み：只見振興センター(☎82-2141)

公民館結婚式【昭和46年9月18日】

第1回目 大竹一雄&利枝夫妻(田中)

昭和46年9月18日の結婚式について、覚えていらっしゃる範囲で構いませんので教えてください！

Q 当時の思い出を何か教えてください。

A とても緊張していて何も食べられなかったのを覚えています。

Q 公民館結婚式第1号ということで、何か大変だったことや困ったことはありましたか？

A 第1号だったので、記念品等の金額設定に公民館の方も苦労されていたように思います。私達も、前例のない中で色々苦労したのを覚えています。

Q 招待客の人数は？
A 90名位



昭和46年9月18日
大竹一雄
利枝



結婚式のサイン帳

只見振興センター建設進捗状況

平成27年3月
第3回 建設検討委員会
経過と現状の確認・建設について再検討を行う。

平成27年4月
第4回 建設検討委員会
元只見総合開発センター跡地に2階建てで新築することに決定する。

平成27年5月
第5回 建設検討委員会
図面と模型で3つの案を検討し、1つに絞って協議を実施した。

平成27年5月
第6回 建設検討委員会
2階スペースの有効活用を考えた案を追加。調理室を1階より2階に移動して再度修正案を考える。



あとがき

只見に暮らして3年目。四季折々の只見の姿に心を洗われる思いです。また地域の行事や町づくりへの協力や参加もさかんであり、「地域の力」を感じています。

子ども達と触れ合う日々。清掃や奉仕活動に一生懸命取り組む生徒、手伝いを快く引き受ける生徒、困っている友人にそと声をかける生徒…。さまざまな姿を見せる生徒たち。やらされているのではなく、自然に出てくる言動の数々。彼らを取り巻く自然環境と、温かく見守る地域の力によるものではないでしょうか。冬の厳しい環境を乗り越える術と精神を身につけ、町ですれ違い際にかける大人からの一声に支えられ、この町の子ども達は育まれてきているのです。子どもを支える地域の力が生き続ける町…。いつまでもそんな只見町であって欲しいと思います。

広報広聴部
青田亮一